



豪雨、土砂災害に備えて

水防・土砂災害訓練

5月27日、土砂災害訓練および水防訓練を宮川地区で行いました。土砂災害訓練では、避難訓練、安否確認訓練、避難行動要支援者への避難支援訓練などに高部区自主防災組織が取り組み、万一の事態に備えた各自の行動を確認しました。水防訓練は安国寺区の川越し公園で行われました。主に市消防団が参加し、積み土のうやロープ結索、シート張りなど必要な技術を身につけました。



フォトニュース

虫に負けるな！大きくなあれ

多留姫文学自然の里 稲虫まつり・里まつり

6月2日、多留姫文学自然の里にて、稲につく害虫を追い払い、豊作を願う伝統の稲虫まつりが行われました。中沢公民館で追い払う虫の絵を描き、竹の枝につけて旗にしたものを畔に刺しました。稲虫まつりに引き続き、多留姫神社の境内で里まつりが行われ、恒例のハケ岳泉龍太鼓の演奏や昔話の語り、詩吟の朗詠などが行われ、楽しい時間を過ごしました。



遊ぼう・作ろう・楽しくチャレンジ

第37回茅野市こどもまつり

6月3日、第37回茅野市こどもまつりが、ちの地区コミュニティセンター、家庭教育センター、体育練成館、永明小学校体育館で行われ、大勢の子どもたちでにぎわいました。34の体験や遊びのコーナーが開設され、家族や友人との絆を深める機会となっていました。

会場では、公立諏訪東京理科大学の学生が指導する電子工作や木工などのものづくり、紙芝居・パネルシアター、空手・合気道講座など多彩な催しが行われました。

夏山シーズン 到来

ハケ岳 開山祭

6月3日、第64回ハケ岳開山祭が、南北ハケ岳の2会場で行われました。赤岳の山頂と北横岳山頂で開催され、南会場では約400人、北会場には約600人の老若男女が集まりました。

登山者や山小屋主人をはじめ、遭難救助や観光、森林保全に携わる関係者らが参加し、遭難事故で亡くなった方たちへの追悼文が読み上げられ、「雪山讃歌」を全員で合唱。行者小屋では恒例のそうめんの振る舞いがあり、皆さん夏のハケ岳を堪能した様子でした。





楽しく地球環境について学ぶ 地球温暖化を考える日2018

6月9日、市と茅野市地球温暖化対策地域協議会による「地球温暖化を考える日」が茅野市民館にて開催されました。クイズや映画を通して二酸化炭素削減や地球環境保全について学べるイベントです。

ロビーに展示されたアースボール(風船地球儀)は地球儀上の調べたい国にタブレット端末のカメラを合わせると、その国の情報が表示されるもので、子どもたちはさまざまな情報を学んでいました。

1年生に本のプレゼント セカンドブック手渡し会 豊平小学校

6月14日、豊平小学校セカンドブック手渡し会が行われました。セカンドブックプレゼントは、絵本や読書の楽しみを小学生になっても持ち続けてほしい、家庭に読書を根づかせたいという願いから茅野市内のすべての小学校1年生に本を贈る活動です。

手渡して本や葉、メッセージカードの入った袋を受け取った子どもたちは大喜び。その後、もらった本を保護者の方に読み聞かせてもらい、本を楽しんでいました。



茅野市で健康に楽しく暮らすためのヒントに 田舎暮らし楽園信州ちの協議会 設立10周年記念イベント

6月15、16日、移住促進に取り組む「田舎暮らし楽園信州ちの協議会」の設立10周年を記念したイベントが行われました。1日目は記念講演会と懇親会、2日目は健康に関する講演会とミニ料理教室が行われ、協議会の関係者や移住者など多くの方が参加し、10年の節目を祝いました。

料理教室では、豆腐マヨネーズを使ったポテトサラダと甘酒ドレッシングのグリーンサラダが振る舞われ、「美味しい、作ってみたい」といった声がいたるところで聞こえました。

優勝目指して 日頃の練習の成果を発揮 茅野市消防団ポンプ操法・ラッパ吹奏大会

6月17日、消防団員が初期消火の基本技術を習得し、その速さや正確さを競う茅野市消防団ポンプ操法大会とラッパ吹奏大会が茅野市立北部中学校で開催されました。晴天の中、家族や友人、消防団OBらの大きな声援を受けながら、全力でポンプ操法とラッパ吹奏を披露していました。ポンプ車操法の部は豊平分団、小型ポンプ操法の部は宮川分団、ラッパ吹奏の部は湖東分団がそれぞれ優勝しました。

